

全体平均正答率は、全国平均を4.8ポイント、県平均を4.0ポイントを下回りました。

・「情報の扱い方」のうち「意見と根拠など情報と情報との関係について理解すること」がよくできていました。

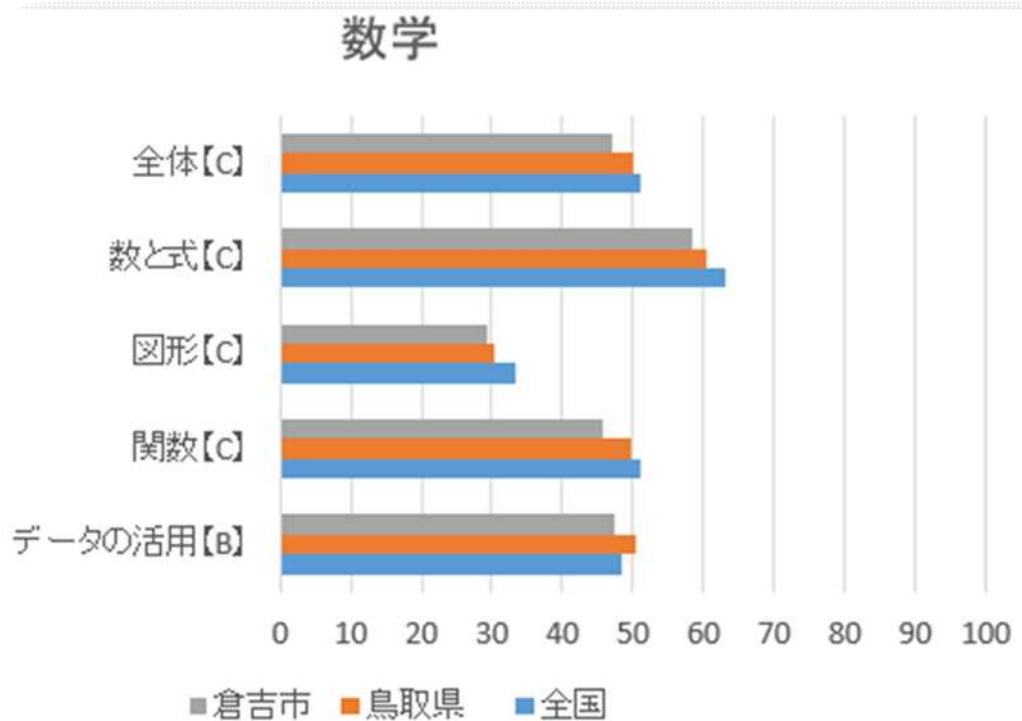
・「読むこと」のうち「文章の中心的な部分と付加的な部分について叙述を基に捉え、要旨を把握すること」の正答率が、全国平均や県平均と比べて低い数値でした。

評価について

A：全国平均+3%以上

B：全国平均同等から
+ - 3%まで

C：全国平均-3%以上

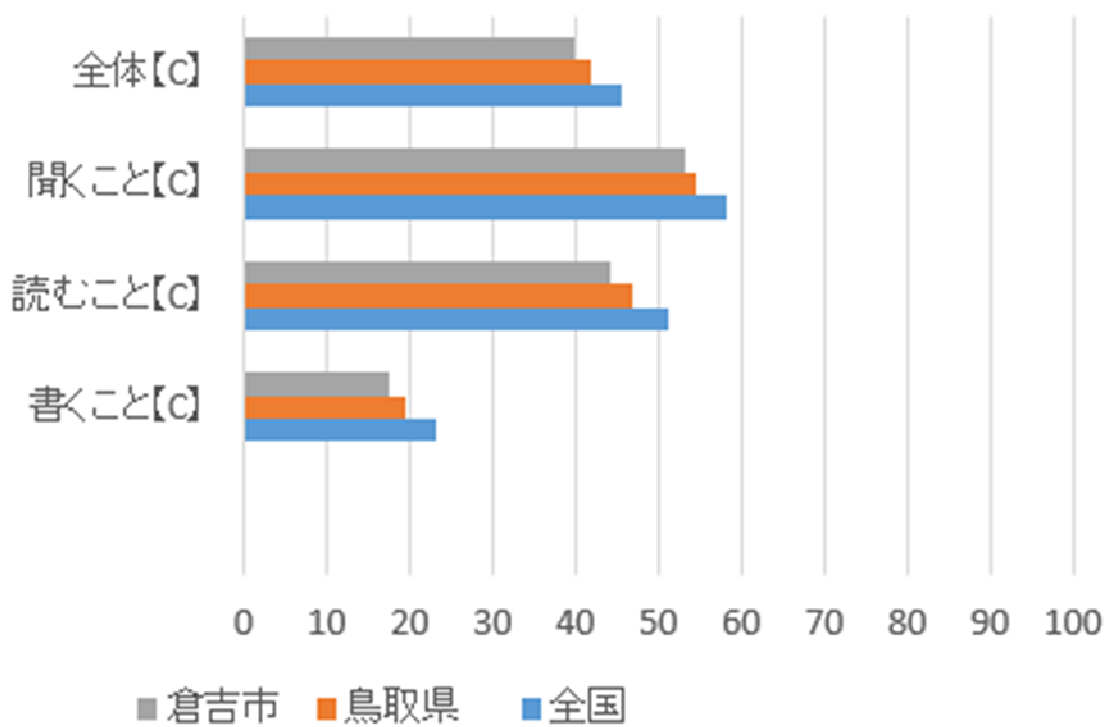


全体平均正答率は、全国平均を4.0ポイント、県平均を3.0ポイント下回りました。

・「数と式」ののうち「目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明すること」の正答率が、全国平均や県平均に比べて低い数値でした。

・「図形」のうち「条件を変えた場合に事柄が成り立たなくなった理由を、証明を振り返って読み取ること」の正答率が全国平均や県平均と比べて低い数値でした。

英語



全体平均正答率は、全国平均を 5.6 ポイント、県平均を 2.0 ポイントを下回りました。

- ・「読むこと」のうち「文と文との関係を正確に読む取ること」ことの正答率が全国平均や県平均と比べて低い数値でした。
- ・「書くこと」のうち「未来表現の肯定文を正確に書くこと」の正答率が、全国平均や県平均と比べて低い数値でした。